

きずな通信 No.48



2023年10月1日
発行 みやぎ地域づくり交流会
事務局 宮城公民館内

地域づくりは人づくり、ふるさとづくり

「雨さえ降らなかつたら

大盛況だったね」



令和5年6月11日に【第14回 荒砥川自然満喫会】が雨天の中行われました。今回は、趣向を凝らせて、たけのこタワーの会場内に、キッチンカーの出店をお願いしました。自然体感ウォーキングは、雨の影響で足場がぬかるんだため、どんぐりの森の散策は、できませんでしたが、荒砥川遊歩道・阿久沢家住宅・休業中のぐんまフラワーパーク周辺を散策しました。阿久沢家住宅では、宮城郷土史会の方に阿久沢家の歴史についてご説明をいただきました。

たけのこタワーに戻ると、キッチンカーの割引券を買った参加者が、おのおの自分の好きな料理を購入されて満足そうでした。

また、会場内の催しとして、「だんべえ踊り・フラダンス・ウクレレ演奏会」なども行いました。雨が降ったりやんだりの中でしたが、参加者の皆さん楽しそうでした。



来年も様々な趣向を凝らした「荒砥川自然満喫会」にできたらなとスタッフ一同考えております。みなさんもこんな企画なら参加したいと思うアイデアがありましたら、地域づくりのホームページに投稿をお願いいたします。来年は晴れますように。
(栗原治仁記)



納涼祭本格復活！



玉入れネットの中のお菓子はいくつかな？

今年度はコロナ明けで納涼祭が本格復活され盛大に開催されました。

その中で地域づくり交流会は『数当てドン』のお手伝いと『Tシャツ等』の販売、エコキヤップの回収を行いました。数当てドンには390人ほどが参加していただき、上位8人に賞品が贈られました。またオリジナルTシャツやグッズも好評で多くの来場者に購入していただきました。最後にエコキヤップの回収にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。(大崎博之記)



結果発表～♪

宮城公民館・みやぎ地域づくり交流会共催事業

三夜沢あずき・さつまいも

栽培・収穫体験（親子体験）

令和5年6月25日に宮城公民館・みやぎ地域づくり交流会共催事業として、三夜沢あずきの種まきと、さつまいもの植え付けを行いました。

親子体験に参加していただいた5家族（13名）と、交流会委員8名、合計21名で作業を行いました。

6月下旬とはいえ、暑い日となり、みんなで協力して取り組みました。



地域づくり交流会としては、初めてのさつまいも栽培です。経験者の方から、栽培方法を学び、親子体験の参加者にお伝えしました。今回参加いただいた5家族には、11月上旬の収穫にも参加していただく予定です。

三夜沢あずきも収穫体験を予定していて、今後の活用を計画中です。さつまいもも三夜沢あずきを利用した、スイーツなどを考案中です。（前原 清記）

地域づくり交流会がホームページを作成。宮城の魅力を発信

本年8月30日にみやぎ地域づくり交流会がWEBページを公開しました。タイトルは「これが、みやぎ。」。地元の人だけが知る、あんなお店やこんな場所。それを地域外から来た方に発信して、みやぎの魅力を存分に感じてもらうおう』という内容になっています。

デザインは前橋市出身の「合同会社ユザメ」市根井直規さん（29）。ライターの経歴を活かして各所の取材や写真撮影を行うだけでなく、WEBデザインも素敵に構成してくれました。

初めての公開となる今回は、地元にかかせない存在のお店6店舗と、特長的な2箇所のスポットを紹介しています。お店の紹介記事は、商標だけでなく「店主さんの人柄や経歴に注目した、人情味のある文章」が見所です。

（9月19日現在、インタビュー記事は1店舗のみ公開されており、他は執筆中です）。他にも載せたい人や場所が溢れているため、今後も少しずつ増やしていく予定です。

また、このWEBページでは

今後、グルメや観光地だけではなく、イベントや民話・伝承、空き家の情報なども発信したいと考えています。進化を続けるホームページの第一歩を、左記のQRコードを読み込んで是非ご覧ください。（栗原大輔記）



地域づくりカレンダー今年も発売！

宮城地区の観光名所、地域づくりの活動を来年のカレンダーにしました。

いいもん祭りにて販売します。この機会に、ぜひお買い求めください。カレンダー＋台座500円、カレンダーのみ300円



ぜひお手元に！

福祉交流部会

エコキャップ回収運動

12月14日に福祉交流部会員を中心に11人の方が参加し、エコキャップの選別作業を行いました。

今回の作業では、20.2kgを選別し、回収業者に渡しました。地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

引き続き回収していきますので、宮城公民館 宮城支所、前橋市社会福祉協議会宮城支所へお持ち込みください。

防災研修の実施

9月13日に防災研修を行いました。市防災危機管理課の防災アドバイザーさんを講師に迎え、大きな自然災害にどのような備え、発生した際には、どのように対応したらよいかを教えてくださいました。

（手嶋記）



防災研修の様子